

定 一月五元 廣 五元 行 五元  
 價 一月五元 廣 五元 行 五元  
 郵 一月五元 廣 五元 行 五元  
 認 一月五元 廣 五元 行 五元

# 常新新聞

日刊 印刷 發行 編輯 人 川崎文治

本社内（電話六三〇番）  
 印刷所 常盤毎日印刷所

河、草木天體も、宇宙心のまゝに聲化しつつある、吾等の生存も亦宇宙心を離れてあり得ない、此の法則に従ふ事が正であり、必然であり、右能である

× 科學は宇宙法則を辿りつゝある。未だ九牛の一毛にも達しない。

× 良心は内在宇宙心で、後天的的人間的意欲は其の屬性である。

× リズムに合つて居るよき音楽は人を引き付ける、人間はリズムを愛好し従ふ事を要求する。リズムは眞善美を兼ねた宇宙の理法である人間は宇宙の理法を愛好し従ふ事を要求する。學問も道徳も宗教も宇宙の理法に接近せんとする手段である

刊 夕 日 九 十 月 七

## 感想

### 大倉邦彦

東京市日本橋區一丁目二ノ五

× (六) 佛教の無常觀を、人生の果敢なきを説く專用語と心得るから、墓場の宗教として血氣の人々は辭退したくなる。生れた小兒が成人したり、今日の吾が昨日の吾でなく、常に變りつゝ發展進歩止む事なきを意味してこそ、眞の無常である

× 土が岩になり、木材が石炭になり、嬰兒が成人するのは宇宙法則による電子の發展を意味する、これが所謂佛教の無常である

× 一切の生物、無生物の本然の生命力は、因と縁によつて、法則眞理の軌道の上に通きつゝある。

× 縁が因に働きかけて、發展する進路は、信仰によつて方向を變換させ得る、そして人生を價値大に進めなければならぬ。それが宗教生活である。

× 宇宙に存在する一切の實象は法則に逆ふ事なく千變萬化しつつある。此の現象此の法則を宇宙心と呼び、山

## 常盤文藝

### 短歌

たけし、ふくだ

少しでも此の淋しさをまぎらそと、晴れた月夜に歩く原ッポ

君の名をほのかに呼んで微笑んだ、雨の窓邊にわいてくる顔

一寸とした氣持がこう何時迄も、解けないものか淋しい夜だ

冷かな視線にふれて言ひかけた、言葉をとめて息を殺した

### 夏の!! 家庭用品

食卓覆ひ  
 はちふた  
 カーテン  
 すだれ

是非御来店を  
**和久井屋**  
 漆器店  
 平町壹町目  
 電話四〇五番

一冊の代金で  
 御希望通りな  
**五冊の雑誌が**  
 自由に讀める  
**川崎巡回文庫**  
 電話六三〇番  
 (申込次第規則書進呈)

絶対二度とこない  
 破天荒の大廉賣  
 製産過剰に付  
**家具の半額割戻大賣出し**  
 期間七月 十日ヨリ 十一日間  
 夏物藏拂大賣出し

半額割戻とは例へば……拾圓の御買上げに對し五圓の割戻券を差上ます其の割戻券で御自由他品の御持ちになることが出来ます

**丸はん家具店**  
 營業所 平町三丁目 電話三五九番  
 工場 平町新田前 電話七二三番

一滴のチキンソースはよく消化を助け食欲を増進せしむ

チキンソースは一般向きの嗜好に適する様精製完成せられたもので極めて風味もよく西洋支那料理は勿論野菜天ぷら魚類總ての揚物に用ひて一層美味です

夏のアツサリした御料理にチキンソースの一滴は忘れられないもの、一つで持にこのソースに依つて消化を助け食欲を増し

殊に氣管の變目の不健康時に殺菌力の偉大なる此の調味料は絶対安全食に缺くべからざるものである……

食料品の店頭此の商品なきは一種のハザであり家庭では缺くことの出来ない常備品です

東京本所林町 荒井吟醸

特約店 **海老屋商店** 平町 田町 電話二三五番

## 外科 専門線

上田外科醫院  
 電話 一 二 九 番

看護婦至急募集 (但し有資格者)

## 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

### 警越銀行の宅地を

#### 平町役場が差押へ

金が無いの一點張りて  
各種の税金を滞納

平町南町株式會社警越銀行は戸數割其他各種の税金合計二百八十圓六錢を滞納し役場より再三再四嚴重な督促を受けるも金が無いの一點張りて納入しない爲め平町では止むなく最後の手段として昨日同會社の宅地百十八坪の二番差押へを爲す事となり其の申請手續きを了つた

### 軍艦北上の

#### 便上者卅名

抽籤で決定

既報石城郡小名濱町に廻航する軍艦北上の便乗者は平町役場に届出た者の内から抽籤に依つて左記卅名に對し便乗を許可する事となつた

- 宮澤末雄、神山政一、大越松吉、野崎滿藏、永山富廣、馬目武之助、吉田寅之助、大河原金之助、遠藤五三三郎、高田清一郎、柏原光太郎、柏原幸次郎、酒井猶次、水竹仁、鈴木寛、橋本元吉、田村三也、木戸田廣壽、横山顯、添田昭之、藤田榮助、多田井笑次郎、馬目雅治、金成泉一郎、齊藤英三郎、酒井喜代正、青沼淡夫、武川信夫、佐藤幸太郎

### 警中山嶽涉破

警城中學校山嶽部にては八月下旬奥羽三山の跋渉を試みる

### 石城郡の

#### 中堅青年講習

二十三日より  
四日間警中に

石城聯合青年團主催中堅青年講習會は例年の如く八月

### 新聞製作を實習

慶應義塾大學在學生の柏原英夫君は同大學新聞學會に籍を置き同學會の機關紙「三田新聞」の編輯に從事研究中であつたが暑中休暇で郷里石城郡赤井村に歸省したのを機會に地方新聞編輯を實習せんが爲め休暇中の二ヶ月を本社の實務に當る事となつた

### 廿日後に

#### 一縷の望み

海邊にも

廿三日より四日間警城中學校寄宿舎に宿泊し連日開催の筈にて山崎警中校長代理其他が指導の任に當ると

### 不景氣風

例年ならばばつくと賑はひを呈し初めた筈の本郡下各濱では何處も同じ不景氣にたゞられて折角新築した貸家もさつぱりふさがらず

青息吐息の態である何しろこの夏の収入を一部の生活費に見込んである家庭も多いので夫々手蔓を頼つて客寄せの奔走をしてゐる状態を發してゐるが果してどれだけ効果があるか、それでも廿日後になると休暇になつた學生の申込者もあつたらと一縷の望みをつないでゐる

### 續出する藝妓の廢業

#### 四苦八苦の紅く連

不景氣、不景氣と益々深刻化してゆく今日此頃平町花柳界方面には甚だしく直接影響を及ぼして悲慘のどん底にその日の日を喘へてゐる事は既記の如くであるが目下の藝者置家は二十軒で抱藝妓九十九名、半玉が九名になつてゐるがこれはいづれも四苦八苦の慘めさである、今春五月以來

### 警中の 學力補充講習

講師が決定

警城中學校にては来る廿五日から十二日間學力補充講習會を開く筈であるが科目及び受持各教諭左記の如くである

- (數學) 梶原、渡邊、(國漢) 山崎、山名(英語) 豊口、根本

### 海へ海へ、

#### 警中も警女も

警城中學校水泳部にては来る廿五日から卅一日迄小名濱海岸に於て練習會を催し

### 繪行燈入賞

#### 紺屋町天満宮の

既報平町紺屋町青年分團主催天満宮祭繪行燈募集に應じて入賞した兒童の氏名は左記の如くであつた今晚の宵祭りに境内を飾る筈因に行燈繪の審査員は第一校坂内貞一、上遠野長重の兩氏第二校長谷川政、四家安男の兩氏、第三校長野木繁彌、大内秀次郎、馬目雅治の三氏である

### 汽船から投身自殺

#### 船客名簿には……と記入

平町佐藤ゆきえ(三)と記入  
心當りは有りませんか

警城高等女學校にては八月一日から一週間小名濱小學校に宿泊して臨海學校を開く

### 駆落の搜索

#### 白煉瓦職工

石城郡湯本町大字湯本白煉瓦職工岡部喜治郎(三)は十五日午後六時頃同郡警崎村下湯長谷鈴木與作の内縁の妻佐川キン(三)と共に何れへか駆落したとて此程平署に搜索方願出た

### 武道進級試

#### 平署に於て

平警察署にては本日午後一時第一校(尋三)新妻常雄

- 神田勝伯、安齊憲太郎、(尋四)池田志知郎、矢吹義一、志賀正義、中野義廣、河野和也、志賀純一、塚本敏治、菅田甫、大森昌一、小松公平、鈴木子郎、松本博、佐々木良夫、新妻喜男、山崎道雄、(尋五)鯨岡孝、北林義雄、荒川忠一、大坪章、(尋六)酒井英世、鈴木義雄、菊池義雄、(高)一 箭内重利、船山勝衛、大垣退衛、酒井貞良、後藤利男、(高)二 遠藤金治、橋本多賀爾、中村芳郎、高橋一夫、草野力雄、高萩孝一、秋元勇三、猪狩辰雄、會

### 中村だより

郷土教育の研究 相馬方部教育會主任佐藤小高校長、佐々木大鶴校長、大越町原尋校長、大橋鹿島校長、中村第一馬場校長、中村第二寄宿校長の六氏は十五日中村第二校講堂に會し郷土的觀念を涵養するに適切な方法を協議し決議として「郷土教育の必要を叫ばねばならぬ理由」を發題として郷土の意義、郷土の教育的價值、郷土教育上の吾人の態度、郷土教育上探るべき態度、郷土調査の標準、郷土的觀念涵養の方法、郷土的觀念涵養上の施設事項、郷土的觀念涵養上の實施方法、文化發展としての郷土の將來等に、分類して研究し各方校長は各方を代表して再會を期し發表することに決した

### 川進

- 第二校(一年)堀マキ子、原ツネ子、淺野ケイ子、高橋おお子、關原ヨシエ、(二年)奈良岡しめ、鳥海珠、大和田順子、瀨尾美佐子、齊藤光子、梶原文子、若林百合子、(三年)佐藤スミ、鈴木サヨ、横山キエ、力丸幸子、鈴木清子、菅野文子、本多サダ、(四年)熊トリ子、阿部トシ子、小野文子、(五年)宮本庵里、海老原治子、佐藤考、齊藤喜代子、吉田キミ子、菅野定子、白土ワカ、(六年)麻生川玉江、石島トミ、神場ツヤ、川澄榮

御用命通り一戸も



明日の天気
今夜は北東の風
曇りがちの天気
日により驟雨
りがち時々晴れ
處により驟雨

△前九・一〇 榮養料理
『下ゼウの田樂』榮養研究
△前九・三〇 子供の時間
童話歌劇 『金の釣』浪花
少女歌劇團
△前一〇・〇〇 修養講座
『心の病とその治療』救世
軍中將山室軍平
△前一一・〇〇 講演 『未
定』子爵瀧脇宏光
△後〇・五〇 運動競技
四帝大野球聯盟主催全國
高等專門學校野球大會東
北隊選準々決勝戦状況仙
台市スポーツマン球場よ
り中継
△後六・〇〇 子供の時間
子供の演説會 『日本で
出来た物ばかり』東京府
豊島師範學校附屬小學校
六學年島倉幸子
御國の爲に國産品を愛し
ませう、東京府青山師範
學校附屬小學校第六學年
九生一
女性より見たる國産愛用
東京府立第一高等女學校
高等科第一學年眞船育
國産品愛用に就て、東京

童話 五五
都の子供 愛子 山本愛子
その姉 福本朝子
五一 ちいさん 杜山しげみ
村の子供 一 板垣文江
二 木下とし子
三 白根賀壽子
その他大勢
第一景 五・爺さん、水
車場
一、『アラ船が流れて来た
よ』
二、『船が流れて来たよ』

お船なの、本當のお船だ
と思つたよ』
一、『アラ、水車場の方
へ流れてゆくよ』
二、『水車の方へ行つちや
水車にまきこまれては
れて仕舞よ』
一、『お爺さんにとつて貰
うと好いよ』
子供一同で『お爺さん、
船が流れて来たよ、とつ
てお呉れよう』
子供『お爺さんの掬網で取
れるよ、早く、早くだよ』
五一『爺さん、なんだ、騒
しい、掬網でとれる船はあ
何の船だ』
子供一『おもちやの船だよ』
五一『なんだおもちやの船
か、どれ何處にだよ』
子供『アレ、あんな所を流れ
てゐるよ』
五一『お、これはきれいな
おもちやの船だよ、し、
すぐとつてやるよ』
子供『ア、つた、つた、』
五一『それとれたよ』
子供二『きれいな船だね』
子供三『りつばな船だね』
五一『これあどうして大し
たおもちやだ、きつとこれ
はハクライのおもちやだナ
なか、細工のこみ入つた
おもちやだ、お前達はとて
も夢にも見られぬおもちや
だ』
子供二『ね、お爺さんこの
船は誰のものだらうネ』
五一『さうだナ、この村の
子供でこんな立派なおもち
やを持つて居る子供はな
いから、大方上の温泉に來て

ある東京あたりの子供のも
のだらうよ』
子供三『ね、お爺さん皆
んなで拾つたのだから皆んな
の物にして好いの？』
五一『それはいけな』
子供二『だつて誰のものだ
か判らないなら拾つた人の
物でせう』
五一『いけな、大方この
船は上の温泉に來てゐる東
京あたりの子供のものだ、
川遊びをしてゐる中に流し
たのだ、きつとその子ども
はこの舟のことがあきらめ
かねて毎晩夢に見ながら泣
いてゐるだらう、可哀そう
だ、お前達だつてさうぢや
ないか大事にしてゐたもの
を落した時は三日も四日も
それが目について悲しくな
りはしないかい？、上の温
泉なら一軒しかない家だか
らさがして見たらすぐ判る
事だどうだお前達この船の
持主はやつぱりお前方と同
じ年頃の子どもに違ひない
よそしてきつと東京か何處
か都の子どもだよ。お前達
は好いお友達をこしらへる
かも知れないよ。明日にな
つたら上の温泉にこの船を
持つて、尋ねて行つてごら
ん』
子ども『ほんとうにおぢい
さんの言ふ通りだつたら私
達の面白いお友達が出来る
のだよ、みんな明日行かう
よ』
第二景 温泉宿
都の子ども、讀本を讀んで
ゐる

愛子『あ、あたしのお船
はどこまで流れて行つたで
せう。宿の番頭さんの云ふ
川のすつと下の水車のある
所まで流れて行つたかしら
あ、さうだ今日は先生の所
へお手紙を書いて上げるの
だつて』
一『手紙を書いてゐる中に
眠つて仕舞う、姉さんが這
入つて来る』
姉『愛子さんどうしたの、
お勉強？大變お静ですこと
オヤ眠つてゐるのよ、御手
紙を書いてゐたのネ、そし
て眠つて仕舞つたんだ、ま
ア、先生に上げるお手紙ネ
一『先生お變りはありませ
んか、山の温泉は大變静か
な好い所です、お湯のそば
に川が流れてゐるので暑い
時は川へは入ることも出来
ます、先生あたし昨日大變
な事をしたの。ロンド
ンのおぢいさんから送つて頂
いたあたしの大事なおもち
やのお船をその川で流して
しまひました、宿の番頭さ
んはこの川のすつと下には
水車があつて、その水車番
のぢいさんはとても正直者
で親切だからそれまで流れ
てゆけば大丈夫拾つて置い
て呉れるだらうと云つてゐ
ました、そのおぢいさんの
所まであたしのお船も流れて
行つて呉れ、ば好いと思つ
てゐます、このおぢいさん
もきつと讀本にある五一ち
いさんのやうな人だと思ひ
ます』

してゐるんだ、ほんとう
にあの船はどこまで流れて
行つたのだらうもう一度番
頭さんにさがして貰う様に
お頼みませう』
一『夢』
(五一ちいさんがカチをと
り村の子どもを乗せおもち
やのヨットに乗つて川を上
つて来る、賑かなマーチ)
(突然愛子の聲で)『あつ！
あたしのヨットが歸つて來
た！あ、五一ちいさんが乗
つてゐる村の子ども達も乗
つてゐる、うれしいな、
五一ちいさん有難う、お船
を持つて來て呉れたのネ有
難う皆さんも有難う』
姉『まあ愛ちゃん、く、ご
うしたの、あなた夢を見て
ゐたのよ』愛子『ア、夢だつ
たのか知ら』あたしのヨ
ットに五一ちいさんが村
の子ども達と乗つて來たの
よ、あたし嬉しくつて大聲
をあげたの』
姉『まあ愛ちゃんあなたの
夢は正夢でした、愛ちゃん
のお船は川下のおぢいさん
が拾つて呉れたんですつて
番頭さんが明日早く川下
の水車場へ行つて下さるそ
うですよ、今郵便屋さんが
おぢいさんからの傳言をわ
さ、頼まれて來たのだつ
てわたしの水車場でおもち
やのお船を拾つたから明日
村の子ども達に持たしてや
るつてネ』
愛子『まあやつぱらさうだ
つたの姉さん嬉しいワ、私
も番頭さんと一緒にその水
車場へ行つて見たいワ』
姉『さうネ、ちや姉さんも行
きませう、おぢいさんにお
禮をしにネ』
愛子『まあ嬉しい、ほんと
うにおぢいさんは親切だワ
やつぱり讀本にあるやうな
おぢいさんだワ(嬉しさの
あまり讀本を大聲で暗誦す
る)
姉『そんなに嬉しいの愛ち
やんは』
愛子『あたし明日になるの
が待ち切れないのよ嬉しい
ワ、く、く』
姉『まあどうしたのホホ、
一、遠くから音楽』幕

貸屋廣告
元鈴木はき物店
二階建土蔵店、勝手、座敷、倉庫
其の他附屬一切
右御希望の方は當方へ御來談下さい
鈴木宅

# 夏服

◇輕裝上衣  
黒セル4・20ヨリ  
カシミヤ  
10・00ヨリ

◇白直衣  
1・60ヨリ

◇白つぼん  
・60ヨリ

輕快で瀟洒な夏服の季節となりました。スマートな今年度の新製品が豊富に取揃ひました。

平二あかや洋服店 電203

## 阿康藥舖

發賣元  
子宮あたゝめぐすり  
宮温湯  
冷え性の御婦人にヨクアタマ、マ  
丹波博士創製  
セキトメ

切斷の苦しみなく  
ゆひはれ、やけど、淋病  
梅毒、きりきず、乳はれ  
くさ、りうまちす  
其他化膿するもの一切

靈藥ムテキ

縣社下古銀治町(電話四四番)

うまくてセキ  
がヨクトマル

### 夏帽子の御用意

一文字帽子  
バナマ帽子  
ビツケー帽子  
麥子帽

買ひ  
良き店

5丁目  
モリタヤへ  
電353

本日より

柳川井 (御一人前) 金四十錢

柳川なべ (全) 金卅五錢

相始めました共に不相變御最負の程願ひ上げます

▽出前迅速……△

牛鳥 御料理 石川亭  
電話四三番

看護婦急派  
の求めに應じ  
ます

平町南町  
平看護婦會  
電話三〇七番

金屋製菓  
喫茶部新設

警城セメント會社特約店

# 久金屋商店

警城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣、勝る商畧なし△  
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△


和食卓覆ひは、和久井屋  
平町五丁目  
電話四〇五番

# ヘルプ

腸胃カタル特効薬

腸胃弱き諸君!  
夏に勝つべく服用あれ

下痢・腹痛・吐瀉を治し、腹瓦斯を止め……  
僅かの間に腸胃を健全にし  
著しく食欲と精力を増す。



|          |       |     |                            |                   |                               |               |
|----------|-------|-----|----------------------------|-------------------|-------------------------------|---------------|
| 津村敬天堂    | 東京日本橋 | 東本舖 | 徳旅行用<br>六三一<br>五<br>十<br>圓 | 定價<br>五<br>十<br>圓 | 食水時<br>候あ<br>た<br>た<br>り<br>傷 | 主効<br>ヘル<br>プ |
| 振替東京八六四番 | 東池袋   | 張部  |                            |                   | 胃腸消化<br>酸性力<br>酸擴下<br>過       |               |